



平成 30 年 4 月 16 日

各 位

会 社 名 ビープラッツ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 藤 田 健 治  
(コード番号：4381 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取締役 宮 崎 琢 磨  
( TEL. 03-6687-8712)

## 主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ

以下のとおり、当社の主要株主である筆頭株主に異動がありましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 異動が生じた経緯

平成 30 年 4 月 13 日付で当社の主要株主である筆頭株主の Globis Fund III, L. P. より大量保有報告書(変更報告書)が関東財務局に提出されたことにより、主要株主である筆頭株主の異動を確認いたしました。

#### 2. 異動した株主の概要

##### (1) 新たに主要株主である筆頭株主に該当することとなる株主の概要

|               |                           |
|---------------|---------------------------|
| (1) 名 称       | 東京センチュリー株式会社              |
| (2) 所 在 地     | 東京都千代田区神田練堀町3番地           |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 浅田 俊一             |
| (4) 事 業 内 容   | 貸貸事業、割賦販売事業、営業貸付事業、その他の事業 |
| (5) 資 本 金     | 34,231 百万円                |

##### (2) 主要株主である筆頭株主に該当しなくなる株主の概要

|               |  |
|---------------|--|
| (1) 名 称       | Globis Fund III, L. P.   |
| (2) 所 在 地     | PO Box 309GT, Uglan House,<br>South Church Street, George<br>Town, Grand Cayman,<br>Cayman Islands |
| (3) 代表者の役職・氏名 | ディレクター ミッシェル・カレン (Michelle Cullen)   |
| (4) 事 業 内 容   | 投資業  |

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

東京センチュリー株式会社

|                              | 議決権の数<br>(所有株式数)       | 総株主の議決権の<br>数に対する割合※ | 大株主順位 |
|------------------------------|------------------------|----------------------|-------|
| 異 動 前<br>(平成 30 年 4 月 4 日現在) | 1,600 個<br>(160,000 株) | 14.42%               | 第 2 位 |
| 異 動 後                        | 1,600 個<br>(160,000 株) | 14.42%               | 第 1 位 |

G l o b i s F u n d I I I , L . P .

|                              | 議決権の数<br>(所有株式数)       | 総株主の議決権の<br>数に対する割合※ | 大株主順位 |
|------------------------------|------------------------|----------------------|-------|
| 異 動 前<br>(平成 30 年 4 月 5 日現在) | 1,905 個<br>(190,520 株) | 17.17%               | 第 1 位 |
| 異 動 後                        | 1,472 個<br>(147,220 株) | 13.27%               | 第 2 位 |

(注) 総株主の議決権の数に対する割合は、異動前・異動後ともに平成 30 年 4 月 4 日現在の発行済株式総数 1,109,480 株から、議決権を有しない株式数 80 株を控除した総株主の議決権の数 11,094 個（株式数 1,109,400 株）を基準に算出しております。

4. 異動年月日

平成 30 年 4 月 6 日

5. 今後の見通し

今回の主要株主である筆頭株主の異動は、大量保有報告書（変更報告書）の提出に基づくものであり、本件異動による当社の業績への影響はありません。

以上